

# ソトアソビソトゴハン in 柏崎市西山 参加者アンケート（結果）

新潟県 長岡・上越・南魚沼地域振興局

開催日： 2023（令和5）年4月22日（土）、23日（日）

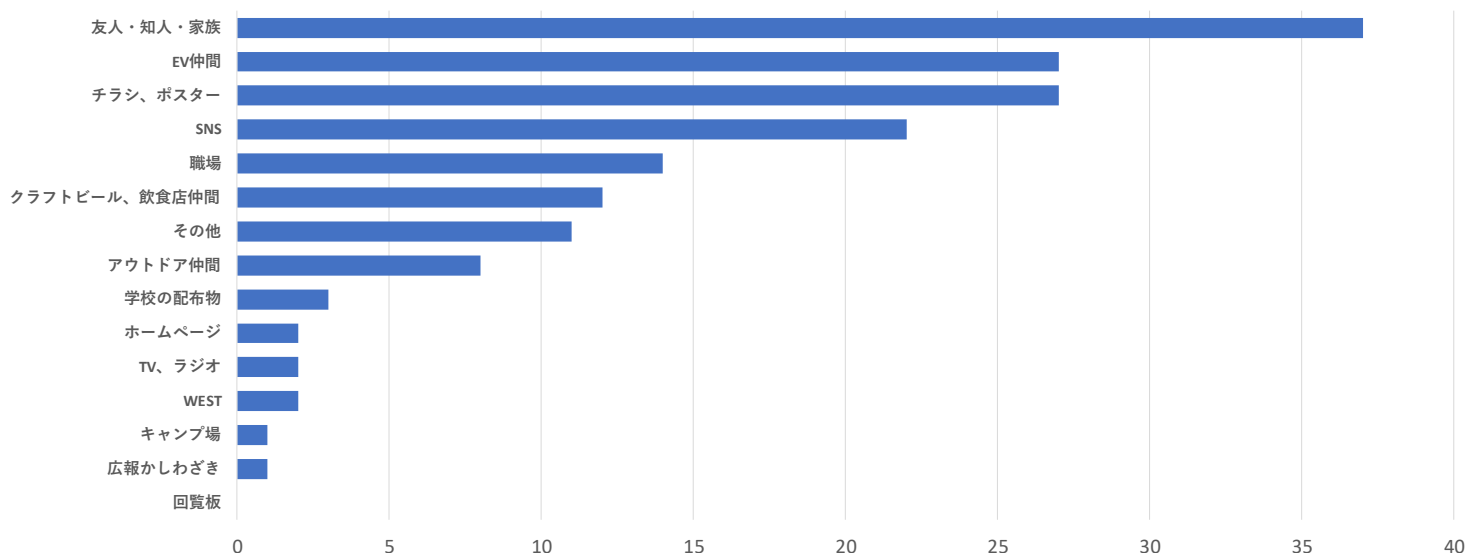
会場： 西山自然体験施設 ゆうぎオートキャンプ場（柏崎市西山町別山 6713 番地 1）

参加者： 約 1,800 人（4/22：630 人、4/23：1,170 人）

回答数： 122 人 Web アンケートによる回答

## アンケート結果

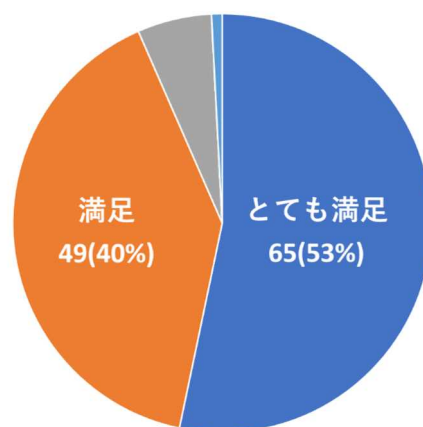
Q. 今回のイベントが開催されることを何から知りましたか。※複数選択可



友人や仲間等からの誘いが圧倒的に多い。チラシや SNS で知った人も多い。

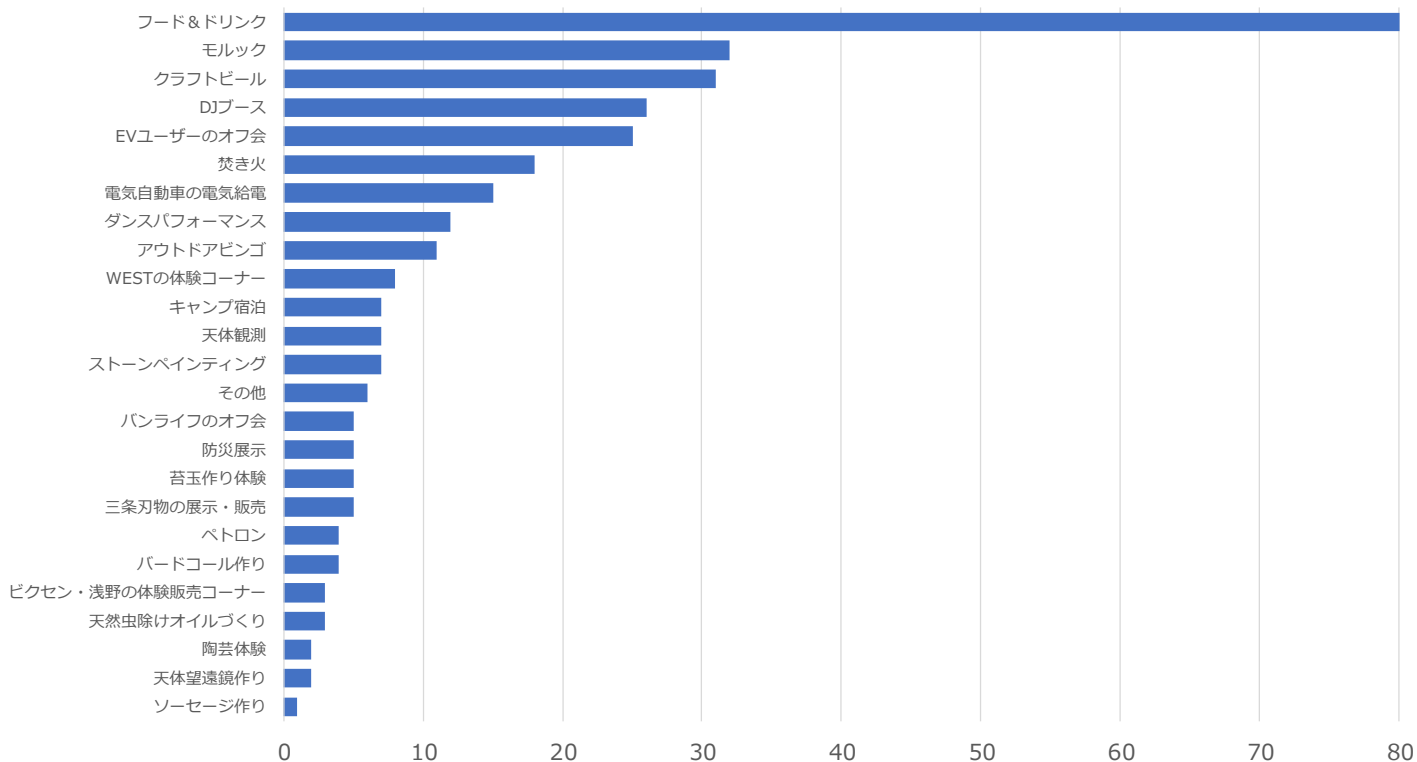
Q. 満足度

とても満足	65	53.3%	93.4%
満足	49	40.2%	
どちらでもない	7	5.7%	
やや不満	0	0.0%	
不満	1	0.8%	



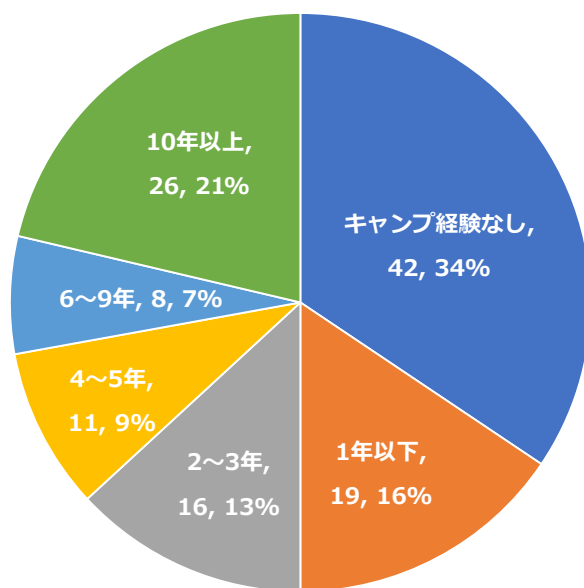
回答者の 90%以上が満足と回答。とても満足は 50%超。

Q. 何を楽しましたか。上位から3つ教えてください。※3つ選択



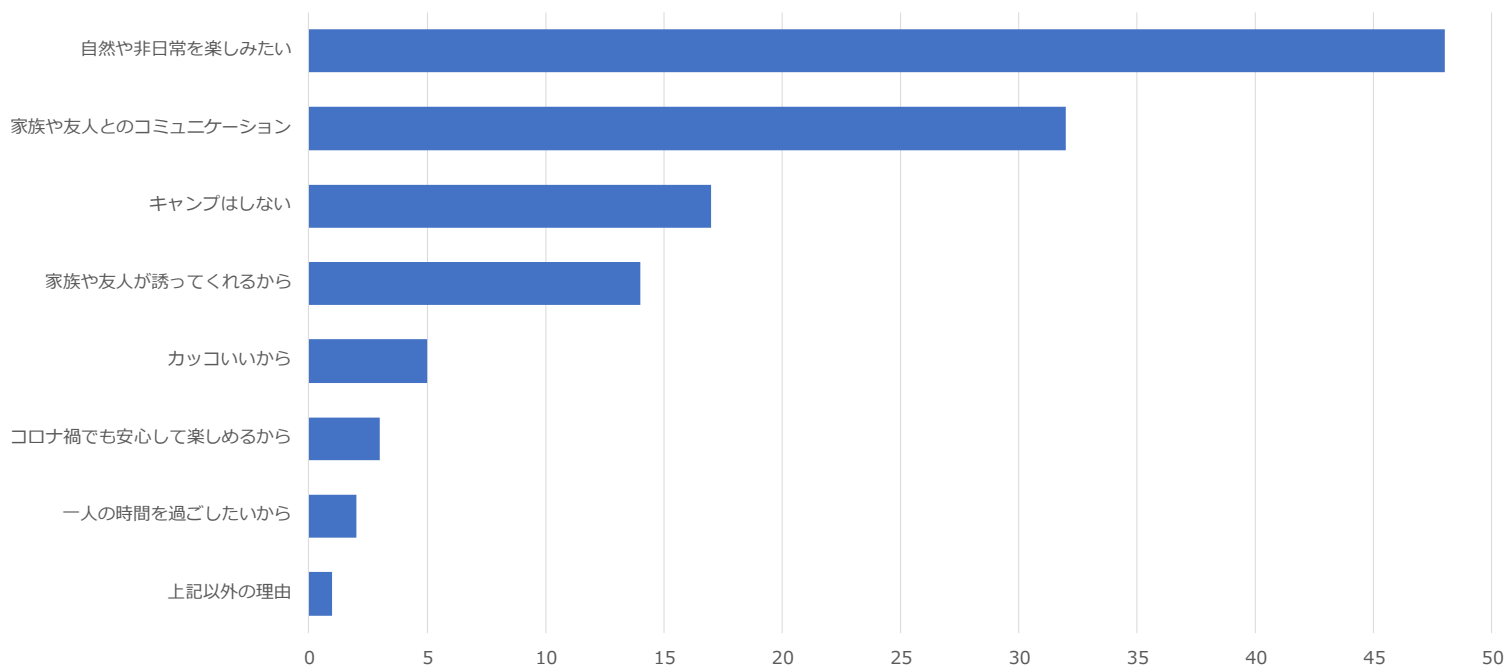
フード&ドリンクを楽しめたとの回答が圧倒的に多い。

Q. あなたのキャンプ歴は何年ですか。



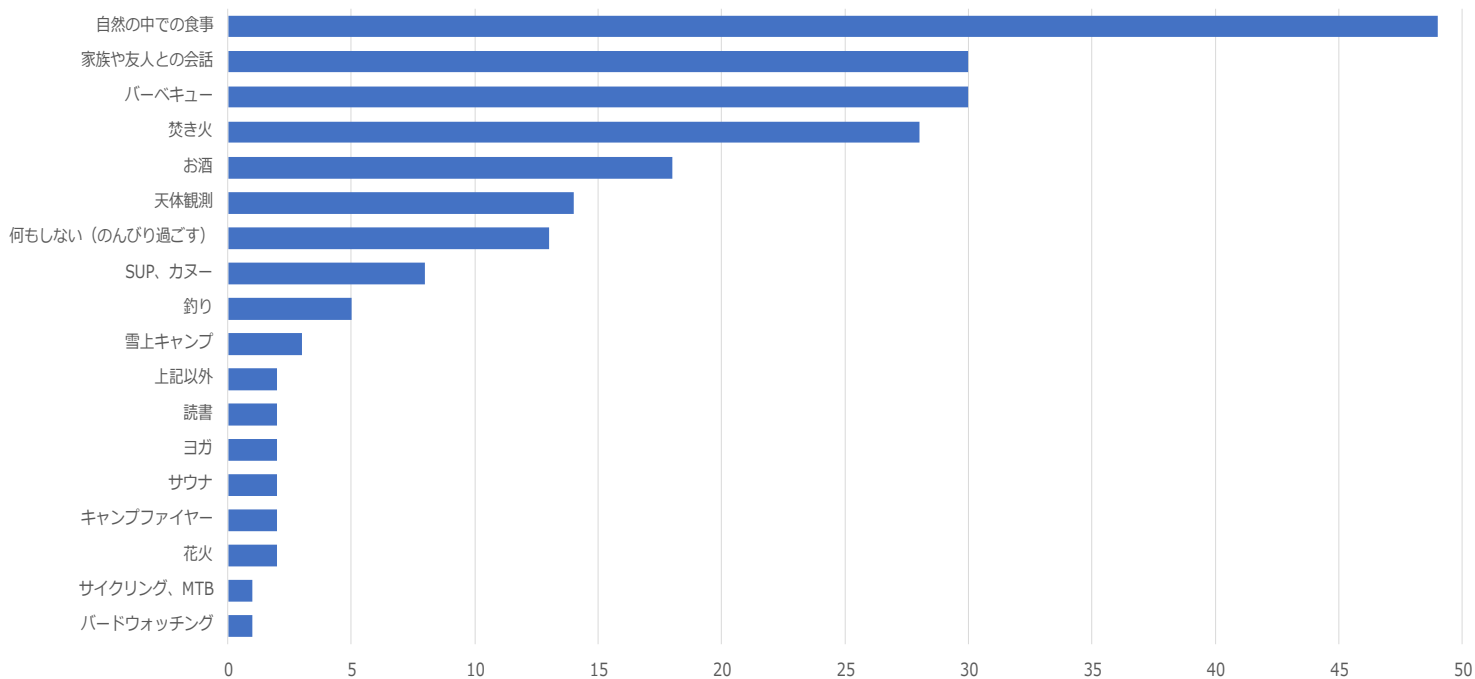
キャンプ経験1年以下の人が半数 ⇒ キャンプ未経験者が多く訪れてくれた。

### Q. あなたがキャンプをする理由を教えてください。※最も当てはまるものを1つ



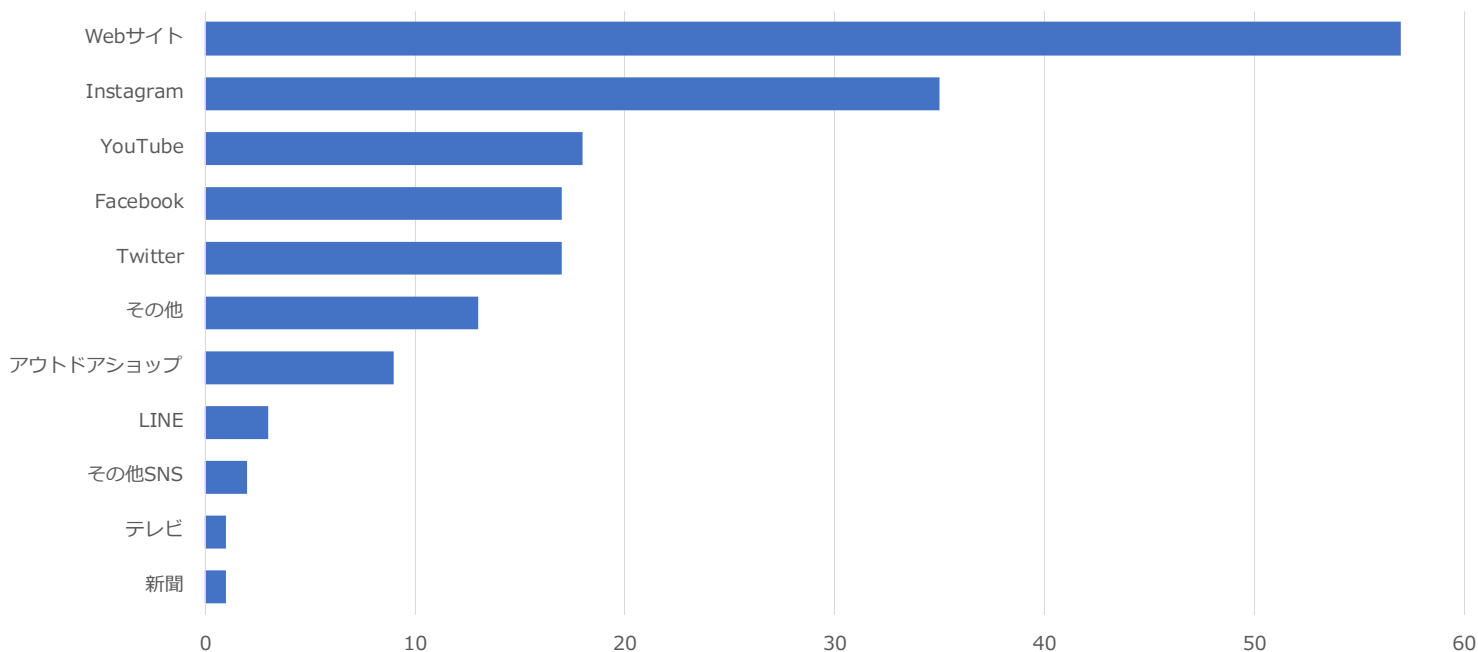
**自然や非日常を楽しみたいが最も多く、続いて、家族や友人とのコミュニケーション。**

### Q. あなたがキャンプで楽しみたいことを教えてください。※複数選択可



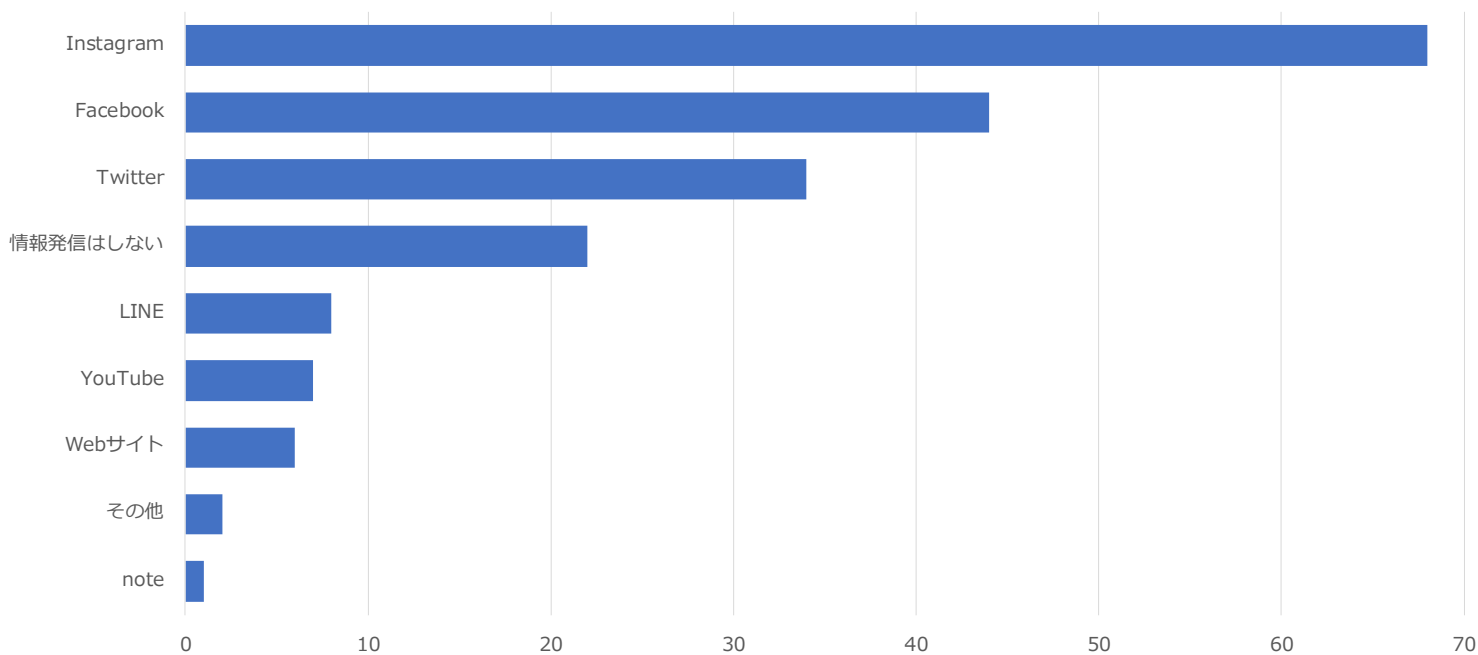
**自然の中での食事が最も多く、次いで家族や友人との会話、BBQ、焚き火と続く。**

**Q. アウトドアに関する情報収集はどのようになされていますか。 ※複数選択可**



**情報収集は、Web サイトが最も多く、SNS は Instagram が最も多い。**

**Q. アウトドアに関する情報を自ら発信をされる場合、どのようなメディアを使われますか。 ※複数選択可**



**情報発信はSNSで、Instagram が最も多く、Facebook、Twitter の順。**

〔回答者の属性〕

Q. 性別 男性 80 (65.6%)、女性 42 (34.4%)

Q. 年代

10代以下	1 (0.8%)
20代	14 (11.7%)
30代	31 (25.8%)
40代	42 (35.0%)
50代	24 (20.0%)
60代	8 (6.7%)

Q. お住まい

新潟市	30 (24.6%)
県外 (関東・甲信)	22 (18.0%)
長岡市	19 (15.6%)
柏崎市	13 (10.7%)
県外 (北陸・東海)	7 (5.7%)
南魚沼市	5 (4.1%)
刈羽村	4 (3.3%)
十日町市	4 (3.3%)
津南町	3 (2.5%)
県外 (北海道・東北)	3 (2.5%)
魚沼市	2 (1.6%)
上越市	2 (1.6%)
県外 (近畿・中国・四国・九州)	2 (1.6%)
燕市	1 (0.8%)
見附市	1 (0.8%)
三条市	1 (0.8%)
小千谷市	1 (0.8%)
胎内市	1 (0.8%)
湯沢町	1 (0.8%)

Q. アウトドア体験と飲食ブースを組み合わせたイベントについて

開催してほしい	117 (95.9%)
どちらでもない	5 (4.1%)
開催してほしくない	0

## Q. 新潟県のアウトドアを盛り上げるためのアイデアをお寄せください。

### (イベントの開催)

- ✓ イベントをもっと頻繁に！
- ✓ 素敵なイベント参加できて、楽しかったです！
- ✓ 子どもと一緒に自然を楽しめるよう工夫してくれているところ。バードコール作りは楽しかったです。
- ✓ 音楽も楽しめるフェスキャンプを開催してもらいたい
- ✓ もっと色々なところで開催してほしい。スキー場でのキャンプ
- ✓ キッチンカーやお酒の飲み比べ、クラフトビールの飲み比べができて楽しかったです！！
- ✓ キャンプやアウトドアが好きなタレントの方を定期的に呼んでイベントを開催すると盛り上がるのでは、と思います。フォロワー数の多い方からの宣伝はそれだけでも人目に触れる機会が増えるので。
- ✓ 新潟県は比較的多くのアウトドアイベントを開催していると思います。イベントに参加すると、必ず来場者も多く、新潟の方は、人も優しいし、アウトドアが好きな方が多いと思っております。県外在住ですが、私も多くの人に新潟県の魅力をお知らせしていきたいと思っております。
- ✓ アウトドアのビッグイベントの開催+人気のあるユーチューバーからの情報発信
- ✓ 今回の「全国 EV オフ会」のように、キャンプと組み合わせるイベントがセットになっているとよいと思います。また、会場はきれいに整備されていることが必要。せっかく来てくれても「トイレが汚くてね」とか言われたのでは、次は来ないかもしれません。「またここで会いましょう」と言えるような環境で開催できるといいですね。
- ✓ 県内のあちこちで、誰でも参加できるアウトドアイベントを開催する。行ったことのないキャンプ場を訪れるきっかけができるので。
- ✓ 本格的過ぎないこと。アウトドアは天候によって満足度が変わる。いきなりテントだ自炊なんて無理なうえ、悪天候なら嫌な思いでしか残らない。今回のように、食事はキッチンカー、泊まりは、バンガロー、車中泊、テントと選べるのは良い。子供連れでも楽しめることも良かった。玄人の企画、運営は失敗しがちなので、素人目線で軽いアウトドアイベントを開催してほしい。アウトドアはこういうものだ的な考えを捨て、邪道と言われても良いから、アウトドア風イベントを沢山開催してほしい。屋内でテント泊、食事はレストラン、それでも素人にしたらアウトドアである。要は雰囲気味わえればよいのである。
- ✓ 素晴らしい環境のオートキャンプ場ですし、今は、危険みたいでしたが広く眺めの良いため池も利用できると四季折々のイベントやキャンプが楽しめそうでした。
- ✓ キッチンカーをキャンプ場に呼んで、初心者でも手軽に「手ぶらでキャンプ」が出来る土台があれば、
- ✓ キッチンカー側としても予約制にすれば仕込み数も読める。そんな試みを検討しています。
- ✓ EV キャンプ(電気を車から給電し、普段の調理機器で料理や映画を観たりしてもイイと思った。)
- ✓ EV 活用して防災にも活用できることを PR しているところ。キャンプ場やスキー場がたくさんあること。

### (情報発信)

- ✓ キャンプ場のクラスタというイメージで共同での情報発信やキャンペーンをしてはどうか。県外から客を取り込むためには他県に比しての新潟県のキャンプ場の優位性を精査する必要があると思うがそれがあるか。
- ✓ Web によるキャンプの情報発信
- ✓ 今回のような大きなイベント以外に、各施設が日々の楽しみを考え、発信する。それらを発信する owned media をつくる。義務教育のカリキュラムにアウトドアを盛り込む。
- ✓ 今回参加した人にキャンプ場や、公園などを紹介。次のアウトドアの機会に繋げる。

### (リニューアル)

- ✓ 共有スペースをつくる
- ✓ スノーピークやキャプテンスタッグ縁の地をたくさん作る
- ✓ もっとオートキャンプ場を増やしたらいいと思う。
- ✓ キャンプ場のリニューアル。水回り、寝るところが新しく綺麗なら、ライト層も気軽に参加できると思います。
- ✓ トイレの綺麗さと焚き火をおこせる場所があると楽しいです。今回は二つともあり、とてもよかったです。
- ✓ オシャレだなあって思うキャンプ場作りが大事だと思います。SNS に上げるのも今じゃキャンプの醍醐味。
- ✓ 車中泊に特化したキャンプ場へのリニューアル。地元のお酒や食材がキャンプ場で楽しめる工夫（ネット予約した上でのキャンプ場への宅配、お土産コーナーなど）。地元の方との交流できる焚き火飲み会。今回のようなイベントの定期開催（予め、日にちが年の初めに確定していれば予定を入れやすい）。今回すばらしいイベントなので、それを広く伝えるための Web や SNS の発信や広告などのプロモーション
- ✓ 現地から SNS へ投稿する等、ネットの利用は必修だと思いますので、山間部で費用対効果もあるでしょうが、県として携帯電話事業者へエリア拡大（品質向上）の要望が必要ではないかと思えます。
- ✓ 今回、携帯電話の通話エリアが微妙（データ通信不可、NTT ドコモ）で屋外の出店で支払いの際にペイペイなどの電子決済が使えませんでした。

**(地域の魅力との掛け合わせ)**

- ✓ キャンプ×海などを掛け合わせられるとよろしいかと。
- ✓ 花火大会
- ✓ 新潟ならではの、お米を始め、地のもので、何か作ったり、食べたりするところを、さらにアピール…
- ✓ 焚火会というキャンプが好きな方が集まっているグループがあるのですが、ヒロシさんやバイキングの西村さん、最近 M-1 グランプリで優勝したウエストランドの河本さんなどメンバーに有名な方も多いです。阿諏訪さんと言う芸人さんもアウトドアでの料理が上手なので、新潟の食材を活かしてくれるのではと思います。
- ✓ 地域との連携。若い起業者のチャンス作りの場としての提供により、新潟に住みたい、働きたいそんな気持ちにさせること
- ✓ 会場に着くまで、終わってから帰るときなど観光名所、温泉、地域の美味しい食事処、おみやげ店などの案内や割引クーポンがあれば立ち寄りたいですね。(情報提供でも可、県外から来ているので)
- ✓ 県外人ですと、新潟=米、新潟=海(魚)、新潟=日本酒のイメージがあるのでそれを生かしたキャンプイベントやキャンプ場とかあると全国的にはわかりやすいのかなと思います。コシヒカリ炊いてみよう、魚釣り+キャンプ、焚き火+熱燗などなど。
- ✓ 酒と食！アドベンチャー体験。
- ✓ お米、お酒を中心にした新潟の食材。新潟ならではのキャンプ飯を考えて欲しいですね。
- ✓ やはり名産品との掛け合わせだと思います。
- ✓ 千葉から行きましたので、この時期の八重桜の満開は、「やっぱ新潟だな！」と感じた瞬間でした。
- ✓ 季節の違いを生かし、関東からの集客には、「もう一度、こちらで八重桜 楽しみませんか！」と去年の写真とともにアップすると、行ってみたいくなるように感じました。

**(その他)**

- ✓ 新潟ならではのと言えるような共通のサービスが、県内の各キャンプ場で系統的に統一的な感じで提供されていると面白いと思う。サービスを受けると、ポイントが貯まっていくような。
- ✓ また是非来年もお願いします
- ✓ 非日常を体験できる空間。
- ✓ キャンプ場の設営
- ✓ ダンスとキャンプの親和性の欠如。せっかく静かな山里に来て日曜日の朝からヒップホップ聞かされた日には何しに来たかわからないのではないかと思います。詰め込み過ぎ、集客できればなんでもいいのではダメ。キャンプの裏テーマでもあった防災にもっとスポットを当てて行ければいいのかな。
- ✓ キャンプとダンスは同時開催するべきではない！
- ✓ 今回はロッジを利用しました。50歳代と若くなくなったのでテントでの就寝はあまり考えたくない。キャンピングカー、車中泊、貸切ロッジなどが利用しやすいと、ハードルが低くなり嬉しい。
- ✓ BBQの食材の販売とか予約等であると事前に準備しなくていいのは助かります。

**Q. その他、ご意見・ご感想をお寄せください。**

**(楽しかった)**

- ✓ 天気も良く最高です！
- ✓ とても楽しかったです。今後キャンプを始めてみたいと思いました。ありがとうございました！
- ✓ 楽しかった。
- ✓ 家族で参加です。防災コーナー等学べることもあり、活気があり楽しめました。
- ✓ たいへん楽しいイベントでした。イベントスタッフの皆様ありがとうございました。
- ✓ スタッフの皆さまお疲れ様でした。ありがとうございました。
- ✓ とても楽しかったです！！

**(通信環境)**

- ✓ キャンプ場全体に使える Wi-Fi が有れば良いかもしれません。
- ✓ 携帯のネット回線(ドコモ、ソフトバンク等々)が改善されると、更に充実すると思います。
- ✓ 自然環境として、例えば、夜空の星を見るのには、暗くていいんですが…AUしか、まともに繋がらない通信環境は、ライブで情報発信するには、かなりのマイナスでした。
- ✓ キャリアの電波の無いエリアは Wi-Fi の整備をお願いしたいです。アウトメディアも時にはイイけど不便でした。
- ✓ 凄く楽しいイベントでした。ただ、ネット環境が悪かったのでそこら辺は困りました。ログキャビンを利用させて頂きました。敷布団が薄過ぎたのでもっと厚みのある物、下に敷く物があつたら良かったです。
- ✓ 携帯電話の電波のいいところか、電波の入るキャリアや推奨モバイル Wi-Fi とか教えて欲しい。
- ✓ キャンプ場に Wi-Fi 完備してもらいたいです。今回キャッシュレス決済、情報発信などできませんでした。

**(EV)**

- ✓ EV オフ会スペース提供ありがとうございました。引き続きよろしくをお願いします。

- ✓ 今回は EV オフ会の参加で日帰りでの利用でした。次回は宿泊で仲間と一緒に夜の部も楽しみたいなど思っています。
- ✓ EV オフ会に参加させていただき、ありがとうございました。とても楽しい二日間でした。

**(音楽)**

- ✓ 音楽がうるさすぎ。音楽の好みもあるので、もう少し音量下げしてほしい。
- ✓ DJ ブースの音が大きすぎるように感じた。キッチンカーのレパトリーが欲しい。

**(その他)**

- ✓ 県としてこのような取り組みをされるのは、大変斬新なことだと思います。主担当が転任されても、取り組みが自然消滅することがないように祈念しています。
- ✓ キャンプの道具無しでも大丈夫なオートキャンプ場でしたし、まだまだこれから発展されるキャンプ場だと思いました。また、利用させて下さい。
- ✓ アウトドアは道具をどこまで揃えてやるのか、キャンピングカーを仕立て本格的にするか。EV のように電源を自給してマイカーで気軽に車中泊でいくのか。個人ごとに考え方、楽しみ方が多様化していて、企画するほうも大変かと思います。昔の CM じゃないですけど、食う、寝る、遊ぶが考え方の基本かと思います。このようなイベントを企画していただいて感謝です。
- ✓ ゴミの処分方法、ゴミ捨て場がどこにあるかが分かりづらかった。
- ✓ 子ども向けの飲食店が少なく、気軽に楽しめる、かき氷や焼きそばなど定番の商品があれば良かった。未成年も参加するイベントに昼間からアルコールを販売するのは控えたほうが良いと思います。夜間だけやブースを区切る等の配慮が必要だと思います。
- ✓ ・ 前回の東山よりも賑わっていて、良い雰囲気だったと思う。  
・ 二日目のダンスイベントの関係で、駐車場の隣の草が生えているスペースなどに駐車せざるを得ない車が多数出てきたが、駐車用として活用するには、事前での整地や草刈りが必要と感じた。  
・ 焚火体験は 300 円以下くらいで安価で楽しめるようにすれば良かったと思う。食材を買えば無料にするなども良いと思う。  
・ 天体観測は、解説を聞きながらの体験が楽しく、非常に印象に残った。天体観測用の双眼鏡が欲しくなった。  
・ 提供されているフードやドリンクの種類も多く、楽しめた。DIO のキューバサンド、ゆめどり亭の焼き鳥、ケロ号とチャドカンのカレー、アロイのパッタイ、クラフトビール、日本酒が美味しかった。  
・ 後谷ダムを周遊する道路は、ゆっくりな走行で一周約 20～30 分で景色も良いので、短時間でのお手軽なレンタサイクルがあると良いと思う。  
・ ゆうぎ周辺でのサイクリング環境も恵まれていると思うので、レンタサイクルやサイクリング愛好者のステーション的な機能があるとよいと思う。
- ✓ 参加者のマナーがよく、落ち着いた感じでそれぞれが楽しんでいた。キャンプはボウサイが分かりにくかった（ただキャンプ用品を展示しているだけで防災とどう結びつくのかが不明確）
- ✓ 定期的な開催を期待します！お客さんも楽しんでいる姿、笑顔が沢山見られ出店サイドとしても嬉しい限りでした。
- ✓ 音楽がカッコ良かった。鳥のさえずりや、風の音も聞きたかった。
- ✓ イベントの告知、申し込みがワンストップになっていなかった。共催だから、ソレはあっちで確認して的分かりづらい。キャンプサイト申し込みだけのつもりが、夜のイベントに誘い出され、予定が狂った。体験イベントの申し込みも別サイトだったし、とにかく分かりづらかった。
- ✓ バーベキューしたかったなあと思いました。比較的食事が高めだったのは仕方ないのでしょうか。
- ✓ 小さい子どもの遊び場が少なく、少し残念でしたが、EV オフ会と同時だったので、遊んで貰うことが出来、よかったです。次回も是非よろしくお願いします。
- ✓ 拡声器を持って、「これから○○のワークショップをやります」「今なら予約なしで○○が体験できます」といったアナウンスをキャンプ場を回ってやってもらえると、どこで何をやっているか分かり易いし、参加しようかなとプッシュさせられる。参加する機会を逃してしまったアクティビティが結構あったので、積極的に告知してもらえると参加者も増えると思います！

## 総括

- ・ 晴天に恵まれ、多くの参加者が訪れた。
- ・ 柏崎市以外の住民へ、施設の認知度を高めることができた。
- ・ 施設の満足度が高く、施設の優位性をアピールすることができた。
- ・ キャンプ未経験者が多く、キッチンカー等のフードを楽しんでくれた。
- ・ 趣味のオフ会を同時開催したことで、県外からも参加してもらえた。

## (補足資料) バンライフ参加者の声

### ソトアソビトゴハン

#### イベントについて (良かった点)

- ✓ 車中泊のイベントでこれだけのお酒やフードの出店の数が多いのは見たことがない。ご飯を一切作らなくてイベントを思い切り楽しむことが出来て良かったです。
- ✓ 遠方から来て、地元のお酒や食事をイベント会場内で楽しめるのはすごいいお得！新潟の美味しいものをたくさんいただきました。
- ✓ 先週、静岡でやった車中泊イベントでは参加人数に対してフードの出店が少なく、焼きそばでさえも開店 30 分で売り切れ。それに比べると、2 日間朝早くから夜遅くまで購入できるのは本当に有り難かった。
- ✓ ビンゴやストーンアート、モルックやペトロンなど、子供たちが楽しめるアクティビティがたくさんあってよかった。車中泊イベントにくると、やることがないとすぐに子供たちはスイッチやスマホゲームになってしまうので、親子で楽しめるイベントがたくさんあって楽しかった。
- ✓ DJ ブースが良かった！ずっと音楽が流れているとお酒も相まってすごく楽しい。40 代にハマる懐かしい音楽の選曲がツボだった。
- ✓ 2 日間快晴で、キャンプ場のロケーションや自然豊かな雰囲気が最高でした。お酒も楽しめだし、すごーくのんびりとゆったりと過ごせることができた。
- ✓ 木工製品の展示販売や三条の金物の販売も良かった！良いものがあれだけの値段で購入できるのはお得。お土産も買えちゃうイベントはなかなかない。キャンパーには立派なケース付きのナタが好評でした。
- ✓ 子供たちは山の中も探検できちゃうビンゴゲームにハマって、思い切り自然を楽しんでました。
- ✓ 1 日目と 2 日目でフードの出店が変わるのも嬉しい。食べたいものがありすぎて、困りました。
- ✓ アクティビティも良心的な値段だし、スタッフの人たちも子供たちに優しくて気さくで良かった。
- ✓ フードやお酒の出店者さんとお話ししながら、新潟の良いものをおすすめいただくのも楽しかったです。
- ✓ 新潟はスキー & スノーボードで冬はきても、グリーンシーズンに来たのは初めて。実際にイベント参加してみて、こんな良いところがあるんだとわかった。
- ✓ 新潟には美味しいものも素晴らしい環境もあるので、もっと PR すれば冬以外も関東からお客さん来てくれると思います。
- ✓ 焚き火の周りでみんなで飲めたのがいい時間でした。音楽も流れていて最高です。
- ✓ バンライフの参加者と地元の人が、夜飲みながらコミュニケーションする機会があったら、次回の新潟観光レポートにもつながると思います。

#### プロモーションについて (課題)

- ✓ もっと早くイベントの詳細と日程を発表してくれれば良かった。他のイベントともかぶってたりしていたので、早めにアナウンスすればもっとたくさんの方が来てくれたと思います。
- ✓ フードやお酒の出店もお店の名前と写真も少ししかなかったため、全部の出店の写真やメニューを一部載せてもらえると良いかも。どのくらい食事を用意したらわからず、実際はこれだけのお店があれば全くご飯を作らなくて良いとわかった。 (テンネンパーマのライブ配信を見ていた人には伝わっていると思うが、そうでない人にはもう少し具体的に伝えた方がよい)
- ✓ 子連れで来る場合は、子供が食べれるものがどれくらいあるかなどがちょっとわからなかった。別で食事を用意してきたが、きてみたら必要なかった。子連れファミリーにもそういった情報があるとありがたいかも。
- ✓ アクティビティの内容ももっと写真を入れて分かりやすく PR したら、もっとたくさん子連れ家族が来ると思います！
- ✓ イベント翌日に休みをとり、新潟を観光して帰る予定の家族がいました。個人的におすすめの観光スポットや食を教えてくださいました。こうしたイベントに来た人について新潟観光を楽しんでもらうための、ツールがあっても良いかなと思いました。

### キャンプ場

#### (良かった点)

- ✓ サイトも広々としていて、細かく区画分けしていないのが自由な感じで良いです。隣とも程よい距離感があるけど、きっちり分けられていない感じがちょうど良い。
- ✓ 100V 電源がとれるのはありがたい！炊飯器でご飯が炊けました。ポータブル電源が必要ないのは身軽で良いです。
- ✓ トイレも個室がたくさんあって、綺麗だったのが良かったです。
- ✓ サイト内に自然がたくさんあって、森の中でキャンプしてるような感じがすごく居心地が良かったです。
- ✓ キャンプ場から歩いて、近くの散歩コースや山に散歩に行けるのも良かったです！子供達が木登りしたりして楽しんでました。
- ✓ キャンプ場は会場内の道路もガタガタのところもあるけど、道路もきちんと整備されていて、止めやすかったです。車を置くスペースも水平になっていたのは、車中泊するにはありがたかったです。

#### (課題)

- ✓ スマホの電波が良くない。Wifi も管理棟近くは入るけど、サイトに入ると使えない。大人も子供もネットワーク環境は、SNS やライブ配信・ゲームなどで必須なので、キャンプ場に Wifi があるとすごく良い。
- ✓ 炊事場の水道がお湯が出ると良いかも。特に今回肌寒かったのでお湯が出ると良いなーと思いました。
- ✓ わがままを言うと、施設内にお風呂があると良いかな。(みなさん帰りに雪割草の湯に入って帰られた方が多かったです)
- ✓ キャンプ場の Web サイトに、近くのスーパーやコンビニ情報があると助かります。現地についてから食料やお酒を調達することが多いので、いったことのない場所だとしてどこで買ったか、何時までやっているかがわからない。

### 全体を通じての所見

参加者全員にヒアリングして、イベントについては全員満足度がとても高かったです。なので、課題はプロモーション一択。早めの告知・分かりやすいクリエイティブ (Web/チラシ/ポスター)・新潟県内だけでなく全国的なプロモーション (プレスリリースや属性を絞った SNS 広告)。これらを上手に告知できれば、イベント自体は素晴らしいのでもっとたくさんの方が来てくれます。今増えている車中泊イベントもこれだけの充実した内容はほぼ無いので、きちんとプロモーションできれば確実に他のイベントに勝てます。

キャンパーと違い、遠くからも距離を厭わず足を運んでくれる車中泊ユーザーは、間違いなく「にいがたキャンプ市場活性化プロジェクト」のターゲットにするべきだと今回確信しました。

こうしたイベントの定期開催で県外にも知名度を上げていくのと同時に、車中泊スポットの整備もできたら良いと思います。

新潟県内のキャンプ場を、車中泊利用としての訴求をもっと行い、キャンプ場に来た人にも新潟のおすすめの食や観光を知ってもらい取り組みを行う。また、地元の人とも交流できる機会も増えれば、新潟へ頻繁に訪れるきっかけにもなります。

まだ 2 回目の開催になりますが、今回は特に今後の集客の可能性の高さを感じさせる内容だったと思います！